

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	予防接種事業	担当課・係名	スポーツ健康課 健康増進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	11
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	子どもの各種感染症予防、高齢者のインフルエンザ・肺炎等の予防 ワクチンを接種には、「自分が感染しないため」、「もし、感染しても症状が軽く済むようにするため」、「周りの人にうつさないため」という目的もある。				
対象 (誰を・何を)	対象年齢の町民				
内容	予防接種法に基づく予防接種の実施 ※高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種のみ、予防接種法に基づかない後期高齢者医療の保健事業として実施				
根拠法令・条例等	予防接種法				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	88,523	75,847	72,497
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円	18,930	11,178	
	起債	千円			
	その他	千円			600
	一般財源	千円	69,593	64,669	71,897
	職員人数 (概算職員数)	人			0.39
	人件費計 (b)	千円			2,009
総事業費 (a)+(b)	千円	88,523	75,847	74,506	
事業費内訳 H 25 年度	印刷製本費：363千円      医薬材料費：28,570千円      接種委託料：43,420千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 麻しん・風しん2期対象者数	人	273	240	227
	② BCG対象者数	人	221	166	200
活動指標 (活動量)	① 麻しん・風しん2期接種者数	人	245	207	215
	② BCG接種者数	人	188	159	190
成果指標 (達成度等)	① 麻しん・風しん2期接種率	%	89	86	94
	② BCG接種率	%	85	95	95

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	予防接種法において、市町村に接種勧奨の義務が規定されている。総合計画に位置づける重点プロジェクトを進めるための重点項目の1つである「健康づくり」の一環として、他市町村に先行する形で進めている事業である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町民の利便性と接種率を確保するため、町内外の医療機関に委託し個別接種の方法で実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	各種予防接種について、高い接種率が維持されている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	集団接種の方が、コスト削減が見込まれるが、接種率や町民の利便性、医師の協力体制の確保等を考慮すると個別接種が妥当であるとする。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input checked="" type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	ワクチンを町が提供する町内医療機関方式とワクチン代込みで委託する町外医療機関方式があり、町内医療機関方式の方がコストが押さえられるので、対象範囲を中郡に拡大することを検討している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	<b>評価理由</b> 予防接種法による定期接種の接種率が、高率に維持できているため妥当と考えられる。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
乳幼児は様々な感染症に罹患する可能性も高いので、各種乳幼児健診の際に接種状況の確認をするとともに、未接種者へは接種勧奨を積極的に行う等して、高い接種率を維持していく。 予防接種費用の軽減を図るため、医療機関との委託契約方法の見直しについても検証・検討する。
② 平成26年度に着手する事項
予防接種費用の軽減を図るため、医療機関との委託契約方法の見直しについて二宮町及び医師会と検討する。
③ その他（課題、調整事項等）

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

小児用肺炎球菌の7価ワクチン既接種済乳幼児の免疫効果を高めるために、13価の補助的追加接種について全国でも先進的に行う。 平成26年10月（予定）から定期予防接種に加わる予定の「水痘ワクチン予防接種」「高齢者肺炎球菌ワクチン」予防接種の対応について近隣市町の情報を確認しながら準備をする。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------